

【研修 No.230】看取り基礎研修

募集要項

目的：その人が住み慣れた暮らしの場で、人生の最終章を生ききることを支えるために、在宅・施設・病院のそれぞれの看取りケアの質の向上を図ると共に、地域のネットワークや多職種との連携・協働、チームアプローチのあり方を知ることによって暮らしの中に看取り文化を醸成させていくことができる人材育成を行う。

目標：1. 在宅・施設の看取りの動向を理解できる。
2. 人生の最終章にある人と家族が住み慣れた地域で暮らし続けられるように支える地域の仕組みを理解できる。
3. 終末期（がん・非がん）における症状マネジメントについて理解できる。
4. 人生の最終章にある人・家族の状況を知り、必要な看護を理解できる。
5. 在宅・施設の看取りにおける多職種連携・チームアプローチを理解できる。
6. 自施設の看取りにおける課題を明確にし、課題解決に向けて考えることができる。

日時及び開催方法

第1回：オンライン研修

【在宅・施設・病院：合同】令和8年8月8日(土) 13時～16時30分

第2回：オンライン研修

【施設】令和8年8月27日(木) 13時～16時30分

【在宅】令和8年8月29日(土) 13時～16時30分

※第2回目は、【施設】・【在宅】チームに分かれ、それぞれの看取りの事例をもとに多職種連携・チームアプローチのあり方についてグループワークを行います。
【病院】からの受講者は【施設】【在宅】どちらのグループを希望されるかを申し込み用紙に明記してください。

第3回：集合研修

【在宅・施設・病院：合同】令和8年9月12日(土) 13時～16時30分

7月上旬～オンデマンド形式の講義を視聴(視聴期間は後日案内)

場所：第1回目・第2回目はインターネットに安定して接続できる環境で受講

第3回目は、京都府看護協会 研修センターで開催

対象：下記1～3の要件を満たすもの

1. 在宅・施設で看取りに携わる看護職、病院（地域包括ケア病棟・療養病棟等）で看取りに携わる看護職
2. 管理者の推薦を受けた者
3. 3日間とも出席できる者

※在宅・施設の管理者で未受講の方は受講するのが望ましい。

定員：50名

申込方法：京都府看護協会 WEB システムからお申込み下さい。

①会員外の方は、非会員登録をして WEB から申込をして下さい。

②専用の申込用紙（様式1）、事前課題を申込時に全員郵送して下さい。

③研修では毎回、事前課題の用紙を用います。

事前課題の用紙をコピーし、受講の際はお手元にご準備ください。

申込期間：令和8年5月1日(金)～5月31日(日)

受講料：無料

修了要件：オンデマンド配信を含む全日程を受講すること
全日程を受講したものは「修了証」を発行する

連絡先：公益社団法人 京都府看護協会「看取り基礎研修」係
担当 尾崎 中村

〒606-8111 京都市左京区高野泉町 40-5

TEL 075-723-7195 E-mail kyokango@kyokango.or.jp